



# 火災予防ニュース

第20号 令和2年12月4日 苫小牧市消防本部予防室発行

## 歳末火災予防運動実施！！

今月11日（金）から20日（日）にかけて、歳末火災予防運動を実施します。歳末期は、家庭での火気使用増加による火災の発生が懸念されます。今年は市内の火災による死者は6名と、例年に比べ、非常に多くの命を失っております。みなさんやご家族の大切な命を守るため、3つの注意点を意識して、この冬を安全に過ごしましょう！

### ～住宅火災を防ぐ3つの注意点～

- ① ストープ周辺には、洗濯物などの可燃物は置かない。
- ② 火のそばから離れない。
- ③ 寝たばこはしない。



## 知っていますか？点検方法

10年ったら、  
とりカエル。



みなさんのご家庭にも設置されている住宅用火災警報器。住宅火災を早期に覚知することができ、逃げ遅れを防ぐために大変有効なものではありますが、定期的に点検を行わなければ、いざという時に役目を果たしてくれないという事態に陥るかもしれません。各警報器メーカーにもよりますが、**点検紐を引っ張る、点検ボタンを押すこと**により簡単に点検を実施することができます。多くは、点検をすると「火事です、火事です」や、「正常です」と機器が応答します。反応がない場合は、電池切れや故障の可能性があります。また、電池切れであっても機器全体が古くなると、故障の可能性がありますので本体交換を推奨しております。住宅用火災警報器は設置から10年が使用期限の目安です。

今一度、ご自宅の住宅用火災警報器の設置状況の確認をお願いします。